

世界中の電力網に自然エネルギーをつなぐ

「脱炭素の時代」へ急転換する世界のビジネス



自然エネルギー財団
RENEWABLE ENERGY INSTITUTE

世界のビジネスリーダー、エネルギー専門家が自然エネルギーの現在と未来を語る

- ◆ アジアの脱炭素化を実現する「スーパーグリッドプロジェクト」の起動
- ◆ 化石燃料から自然エネルギーへと変化するファイナンスの新潮流
- ◆ 「自然エネルギー100%」を選択した地域、自治体の挑戦

日時: 2016年9月9日(金)

9:30~18:00 開場 9:00

会場: 東京国際フォーラム ホールB7

JR有楽町駅より徒歩1分

参加費: 無料(事前登録が必要です。)

<http://www.renewable-ei.org>

* 先着順に参加登録を受け、定員に達し次第締切らせていただきます。

事前登録サイト



事前登録
受付中

プログラム 日英中同時通訳あり。

* 今後、登壇者の追加・変更があります

時間	内容
9:30 ~ 12:00	<p>オープニング 孫 正義 自然エネルギー財団設立者・会長、ソフトバンクグループ代表</p> <p>PART I 脱炭素をめざすアジア</p> <p>リウ・ゼンヤ グローバル・エネルギー・インターコネクション発展協力機構 (GEIDCO) 会長、中国電力協会 (CEC) 会長、中国国家電網公司 (SGCC) 前会長</p> <p>チョ・ファンイク 韓国電力公社社長</p> <p>マイケル・リーブレック ブルームバーグ・ニュー・エナジー・ファイナンス創設者・諮問委員会議長</p> <p>エイモリー・B・ロビンズ ロッキー・マウンテン研究所 共同設立者・チーフサイエンティスト・名誉会長</p> <p>トーマス・コーバリエル 自然エネルギー財団代表理事 理事長</p> <p>ディスカッション 自然エネルギー拡大を加速し、世界の送電網に大量導入するために</p>
13:30 ~ 18:00	<p>PART II エネルギー転換で実現する100年続くビジネス</p> <p>リー・ジュンフェン 中国・国家発展改革委員会、国家気候変動戦略研究・国際協力センター所長</p> <p>ジェレミー・レゲット ソーラーセンチュリー創設者、カーボン・トラッカー・イニシアティブ代表</p> <p>末吉 竹二郎 国連環境計画・金融イニシアティブ特別顧問</p> <p>黒川 清 政策研究大学院大学客員教授</p> <p>田中 伸男 笹川平和財団理事長 / 国際エネルギー機関元事務局長</p> <p>ディスカッション 脱炭素社会の構築に向けたビジネスの役割はなにか</p> <p>PART III 地域からのエネルギー転換</p> <p>デヴィッド・スズキ デヴィッド・スズキ財団共同設立者</p> <p>マーク・B・グリック ハワイ州エネルギー局長</p> <p>飯泉 嘉門 徳島県知事、自然エネルギー協議会会長 (予定)</p> <p>門川 大作 京都市長、指定都市自然エネルギー協議会会長 (予定)</p> <p>孫 正義 自然エネルギー財団設立者・会長、ソフトバンクグループ代表</p> <p>ディスカッション 地域から安全・平和なエネルギー転換を実現するには</p>



【主催】公益財団法人 自然エネルギー財団

【お問い合わせ】「自然エネルギー財団 設立5周年記念シンポジウム」事務局

TEL: 03-3504-2131 FAX: 03-3508-1718 E-mail: rei_reg@convention.co.jp

お問い合わせ時間
月~金 10:00~17:00
(土日祝日を除く)

登壇者プロフィール



孫 正義

自然エネルギー財団設立者・会長、ソフトバンクグループ代表

1957年佐賀県鳥栖市生まれ。

1980年米国カリフォルニア大学バークレー校経済学部卒業後、1981年株式会社日本ソフトバンク（現ソフトバンクグループ株式会社）設立とともに代表取締役社長に就任。1994年に株式を店頭公開。1996年米国Yahoo! Inc.との合併でヤフー株式会社を設立し、代表取締役社長を経て、同社の取締役会長に就任。2001年に、ヤフー株式会社と共同でADSL接続サービスのYahoo! BBの提供を開始。2006年4月にはボーダフォン株式会社（現ソフトバンク株式会社）を買収。2013年7月には米国スプリント・ネクステル・コーポレーション（現スプリント・コーポレーション）を子会社化し、取締役会長に就任。現在、ソフトバンクグループ株式会社代表取締役社長、ヤフー株式会社の取締役、福岡ソフトバンクホークスのオーナーを務める。

自然エネルギー分野では、2011年に発生した東日本大震災を機に、自然エネルギー財団を設立し、会長を務める。



マイケル・リーブレック

ブルームバーグ・ニュー・エナジー・ファイナンス創設者・諮問委員会議長

2004年にニュー・エナジー・ファイナンスを創設。現在は諮問委員会議長としてブルームバーグ・ニュー・エナジー・ファイナンスで活躍するほか、国連事務総長によるイニシアティブ「万人のための持続可能なエネルギー」の諮問委員、ロンドン交通局の役員を務める。



エイモリー・B・ロビンス

ロッキーマウンテン研究所共同設立者、チーフサイエンティスト、名誉会長

40年以上にわたり、米国エネルギー省をはじめ各国政府機関や、世界大手企業のアドバイザーを務め、主に先進エネルギーや資源効率、戦略、安全保障、統合設計デザインについて助言している。2009年にはタイム誌「世界で最も影響力のある100人」に選ばれた。



トーマス・コーベリエル

自然エネルギー財団理事長

スウェーデン・チャルマルス工科大学教授。杭州・浙江大学名誉客員専門官。ヴァッテンフォール社外取締役、欧州の環境団体や政府委員会委員、中国・環境と開発に関する国際協力委員会の低炭素産業化戦略対策委員。2008年から2011年までスウェーデン・エネルギー庁長官を務めた。



リー・ジュンフェン

中国・国家発展改革委員会、国家気候変動戦略研究・国際協力センター所長

中国の再生可能エネルギー法の制定、再生可能エネルギー開発中長期計画の実施にあたり、その骨子策定および草案作成作業の統括を行う。さらに国家科学技術発展中長期計画概要、国家エネルギー法、国家気候変動計画等策定のための研究および草案作成にも関わる。



ジェレミー・レゲット

ソーラーセンチュリー創設者、カーボン・トラッカー・イニシアティブ代表

1997年、太陽光発電設備の設計、製造、設置などを行うイギリス最大の太陽光発電企業ソーラーセンチュリーを創立。以来、同社会長を務める。資本市場にカーボンアセットバブルが訪れることを警告する金融系シンクタンク、カーボントラッカー会長も務める。



末吉 竹二郎

国連環境計画・金融イニシアティブ特別顧問

三菱銀行取締役ニューヨーク支店長、日興アセットマネジメント副社長などを歴任。現在は「金融と地球環境問題」をテーマにCSR経営や社会的責任投資について講演などで啓もうに努める。UNEPの活動支援の傍ら、政府や地方自治体の審議会委員などを務める。



黒川 清

政策研究大学院大学客員教授

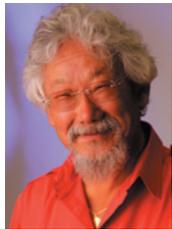
カリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）教授、東京大学医学部教授、東海大学医学部教授、同学部長などを歴任し、1997年より東京大学名誉教授。2011年に、国会による東京電力福島原子力発電所事故調査委員会の委員長に任ぜられ、事故原因とその背景の解明に努めた。



田中 伸男

笹川平和財団理事長／国際エネルギー機関元事務局長

1973年、通商産業省入省。外務省在アメリカ合衆国日本大使館公使、経済協力開発機構（OECD）科学技術産業局長などを経て、2007年9月に国際エネルギー機関（IEA）の事務局長に就任。2015年4月より現職。東京大学公共政策大学院客員教授も務める。



デヴィッド・スズキ

デヴィッド・スズキ財団共同設立者

1990年にNPO団体デヴィッド・スズキ財団を設立。環境保全活動の世界的リーダーとして、人と自然が共生できる持続可能な未来のための活動を重ねる。カナダ勲章、ライト・ライブリッド賞、カリガ科学賞、稲盛倫理賞ほか受賞多数。



マーク・B・グリック

ハワイ州エネルギー局長

ハワイ州のエネルギー政策の責任者として、州政府レベルで全米初となる自然エネルギー100%目標の決定に貢献。2015年の自然エネルギー目標、エネルギー効率化目標の達成にも寄与した。公共部門、民間部門の双方で、エネルギー、資源、輸送戦略、環境政策などの分野における様々な業績がある。

事前登録
受付中

自然エネルギー財団 設立5周年記念シンポジウム
2016年9月9日（金） 東京国際フォーラムホールB7
<http://www.renewable-ei.org>

事前登録サイト

